

防災カフェ ☕

— 大雨に備えて —

これからの季節は、台風や次々と発生する発達した雨雲が列をなす線状降水帯により局地的な豪雨による災害が毎年全国のどこかで発生しています。

気象庁では、このような気象災害による被害を防止・軽減するために、警報等の防災気象情報を事前に発表して、注意や警戒を呼び掛けています。その一つとして自分の住む地域の危険度を分布図で知ることができる「キキクル」は、大雨により発生する土砂災害、浸水害、洪水災害の高まりを地図上に5段階で色分けして表示しているものです。

本市の防災ハザードマップには、住宅地の浸水害及び洪水害の警戒区域の指定はありませんが、山の傾斜地付近の住宅地には土砂災害の警戒区域の指定がありますので、「キキクル」は1～3時間先までの予測を加味した情報であることから、警報・注意報が発表された時には、「キキクル」で自分のいる場所の危険度を確認し、早めの防災行動をとることが重要です。

また、地域事情が良くわからない地方へお出かけの際に台風や豪雨に見舞われた場合にも、その地域の「キキクル」情報を確認し、早めの防災行動をとるよう心掛けてください。

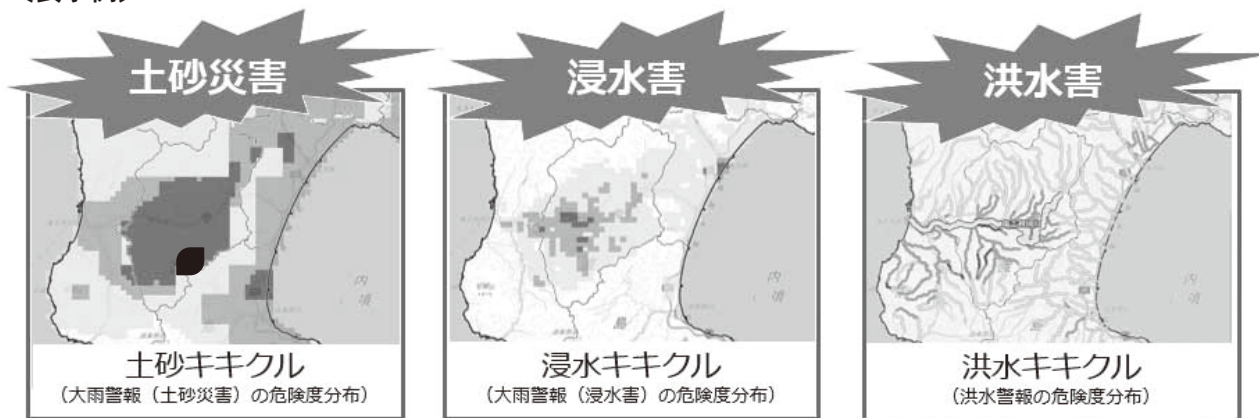


検索は、スマートフォン等で「キキクル」です。

【取るべき行動】

- ：命の危険！すぐに身を守って
- ：危ない場所から全員避難
- ：高齢者などは早めに避難

〔表示例〕



●詳細 危機対策係 ☎27-7058

防災展示の開催

「防災の日」(毎年9月1日)を含む1週間は「防災週間」とされているのに合わせ、防災に関する展示を市立図書館で開催します。

体験できる災害備蓄品の展示やパンフレットの配布などを行いますので、お気軽にご来場ください。

- 期間 8月26日(土)～9月17日(日)の図書館開館日
- 時間 午前9時30分～午後6時
- 場所 市立図書館一般閲覧室
- 詳細 危機対策係 ☎27-7058

電気火災を防ごう

電気は、私たちの日常生活において必要不可欠なエネルギーとして社会の隅々まで深く浸透しています。そんな身近な電気製品ですが、使用者の不注意や誤った方法により使用した場合は、火災につながるおそれがあります。電気製品を使用する際には、次のことに注意しましょう。

- 電気火災を防ぐポイント ①使用しないときには、コンセントから抜く②たこ足配線は、絶対にやらない③差込みプラグに付着したほこりなどは取り除く④傷んだコードは使用しない⑤コードは束ねた状態で使用しない。
- 詳細 芦別消防署保安係 ☎22-3106